

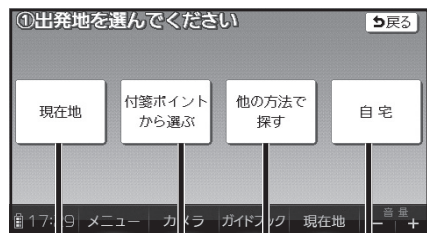
旅行プランを立てる

- 自宅を出発地にして旅行プランを立てる際の操作性が向上しました。
- 経由地の設定・ルート保存の手順が一部変更になりました。

1 ガイドブックメニューから、**旅行プランを立てる**を選ぶ

2 **次へ**を選ぶ

3 出発地を選ぶ



現在地を出発地にする
付箋ポイントを出発地にする
自宅を出発地にする
他の方法で出発地を指定する

4 付箋ポイントから**目的地を選び(5つまで)**、**決定**を選ぶ

(目的地を2カ所以上選んだ場合のみ)
5 立ち寄り順に目的地をタッチし、**決定**を選ぶ



- 再度タッチすると、解除されます。

6 探索結果画面で**旅行プランを確認し**、**ルート保存**を選ぶ

- ルートがSDメモリーカードに保存されます。
- ルートを保存せず案内を開始するには、**案内開始**を選んでください。

ガイドブックについて

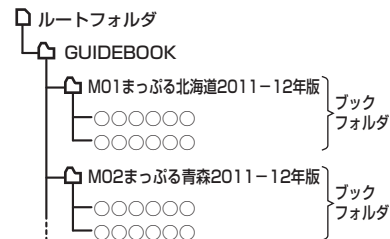
- 地図microSDHCカードに収録されたガイドブックは、消去できません。

CN-SG500D/L

- ナビゲーションをお買い上げ時にガイドブックSDHCメモリーカードに収録されていたガイドブックデータは使用できません。フォーマットして通常のSDHCメモリーカードとしてご使用いただけます。年度更新版地図microSDHCカードに同データを収録しました。
- ガイドブックSDHCメモリーカードにプリンストールされていたガイドブックを使って登録された付箋ポイントは消去されます。

ダウンロード購入されたガイドブックデータについて

- ガイドブックをダウンロードするには、専用ソフト「ダウンロード工房」(無料)が必要です。詳しくは、当社サイトをご覧ください。(http://panasonic.jp/navi/)
- ダウンロード購入されたガイドブックデータは、ナビゲーションに付属のガイドブックSDHCメモリーカード、または市販のSDメモリーカードに、下記の階層で保存されます。



- ガイドブックデータは、パソコンを使って、ブックフォルダ単位でコピー・消去できます。

お知らせ

- ダウンロードされたガイドブックデータが保存されたSDメモリーカードを、本機に挿入したままワンセグ録画を開始すると、ガイドブックが利用できなくなります。
- 付箋を貼ったガイドブックデータを消去すると、登録した付箋ポイントが利用できなくなります。ガイドブックデータをバックアップしている場合は、SDメモリーカードに保存すると、付箋ポイントが再度利用できるようになります。

カメラで街並みの情報を見る(街並みスコープ)

- ルート案内中は、ルート案内が表示されるようになりました。
- 距離の調整範囲(遠く/近く)が6段階になりました。

ルート案内中の街並みスコープ

街並みの映像を確認しながら、歩行用ナビゲーションとして使用できます。

方角

電子コンパスの情報をもとに、方角を表示します。

- 方角が正しく表示されないときは、**</>**で調整してください。

分岐案内表示

次の分岐点の情報(分岐方向、階段、経由地など)をマークで表示します。

GPS受信中に表示

目的地・経由地マーク

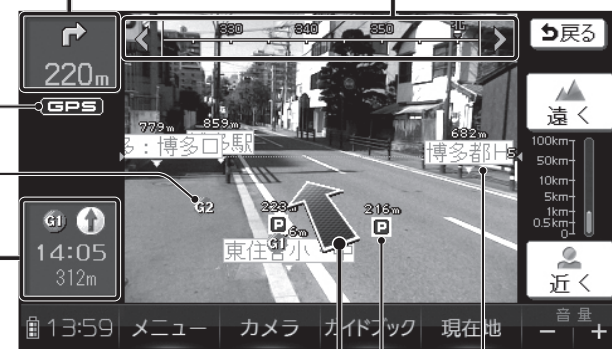
残距離表示と到着予想時刻

目的地までの距離と到着予想時刻を表示します。

進行方向表示

進む方向を表示します。

- ルートからはずれた場合、表示されません。



ランドマーク

施設名・地形名

ガイドブック

カメラ